

Kazuo Kawasaki

2000年に登場したMP-690から始めました



掛け外しの際にフレームへかかる力がレンズに干渉しない「アンチテンション」構造。今では多く見られるが、この構造を初めて取り入れたのがココんちの「MP-690」なのだ！

レンズに圧力をかけない構造の元祖！

VARIATION



# アンチテンションの進化形は 軽すぎるっ・掛けてる感じがしない！



どんなにテンプルを動かしてもレンズに負荷をかけない！

レンズを固定するブリッジパーツは、プロウやテンプルから独立した作り。それにより、フレームの開閉を繰り返してもレンズに負荷がかからず、レンズと目の位置も一定に保たれる。

たった7gと超軽量！おまけに……

## カズオ カワサキのMP-920

樹脂製ならではの疾走感あるフォルムが◎  
スポーティなテンプル形状は、空気抵抗を抑えるカムテール理論からインスパイア。素材は日本で製造され、アレルギーフリーなので肌が弱い人でも安心だ。やや丸みを帯びた玉型の「MP-921」との2型展開。各1万8900円。

強

グ〜ン  
と曲けても大丈夫！

そして驚異の復元力！

この弾性と復元力の高さが掛け心地の秘密  
一般的なナイロンフレームの2倍もの弾性を誇り、その柔らかさはこの通り！ とはいえ、ひねっても曲けても手を離せばすぐ元通りに。復元力も高いため型崩れが起こりにくく、いつまでも快適な掛け心地が持続する。

得

耐熱-100℃~200℃  
曲げ強度970kg//の  
超高品質樹脂使用で  
U-2万円！

素材にはポリフェニルサルホンを採用し、従来の樹脂製フレームの素材であるナイロンに比べ圧倒的な性能を保持。さらにアンチテンション構造を取り入れ、このプライスを実現しているのだ。

データ提供/ソルベリアド/コンストロマーズ

「あれ、メガネメカネ……」と探したら、じつは掛けていた(笑)。  
なんてボケをかましてしまいうらい、掛けていることを忘れてしまっています。だってね、フレームのみでたった7gしかないんです！  
近頃、樹脂製の軽量フレームをちらほら見かけますが、カズオカワサキの新作はただ軽いだけじゃない！ 素材には、ポリフェニルサルホンという高級樹脂を使用。これが巻の樹脂製フレームと一線を画す所以で、弾性は一般樹脂の2倍。ゆえにどんな顔形にも合い、復元力が高く型崩れも防ぎます。

「あれ、メガネメカネ……」と探したら、じつは掛けていた(笑)。  
なんてボケをかましてしまいうらい、掛けていることを忘れてしまっています。だってね、フレームのみでたった7gしかないんです！  
近頃、樹脂製の軽量フレームをちらほら見かけますが、カズオカワサキの新作はただ軽いだけじゃない！ 素材には、ポリフェニルサルホンという高級樹脂を使用。これが巻の樹脂製フレームと一線を画す所以で、弾性は一般樹脂の2倍。ゆえにどんな顔形にも合い、復元力が高く型崩れも防ぎます。

「あれ、メガネメカネ……」と探したら、じつは掛けていた(笑)。  
なんてボケをかましてしまいうらい、掛けていることを忘れてしまっています。だってね、フレームのみでたった7gしかないんです！  
近頃、樹脂製の軽量フレームをちらほら見かけますが、カズオカワサキの新作はただ軽いだけじゃない！ 素材には、ポリフェニルサルホンという高級樹脂を使用。これが巻の樹脂製フレームと一線を画す所以で、弾性は一般樹脂の2倍。ゆえにどんな顔形にも合い、復元力が高く型崩れも防ぎます。

商品の問い合わせ先/MASUNAGA1905☎03-3403-1905

写真/上野 敦(ブルミエジュアン) 文/伊藤美玲

BEGIN 2012年3月号『アンチテンションの進化型は軽すぎるっ・掛けてる感じがしない』2012年1月16日

Kazuo Kawasaki Ph.D.